

P-21 補足 7-(1)-⑧ 将来的な財政負担推計

- ・ 長寿命化取組み前の将来的な財政負担推計と長寿命化の推進を反映した財政負担推計比較し対策効果として、年間当たりの施設コストは 844 億円から 620 億年に縮減できる見込みです。

<表：長寿命化推進の効果>

	長寿命化取組み前の施設コスト※	長寿命化取組み後の施設コスト	削減効果
今後 50 年間の総計 (年間あたり)	4 兆 2,190 億円 (844 億円/年)	3 兆 1,011 億円 (620 億円/年)	1 兆 1,179 億円 (224 億円/年)
(主な内訳)			
学校教育施設	9,741 億円	5,649 億円	4,092 億円
市営住宅	3,894 億円	2,693 億円	1,201 億円
庁舎等	1,880 億円	1,409 億円	471 億円
地域施設	1,546 億円	1,114 億円	432 億円
文化交流施設	837 億円	635 億円	202 億円

※平成 25 年度仙台市公共施設マネジメントプラン策定時の推計

<グラフ：今後の 50 年間における財政負担推計結果と建築物用途別の主な内訳>

